

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成27年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(3/13)

	評価区分(※)	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
とやま地域共生型福祉推進特区 (富山県)	正	4.1	4.0 <u>進捗度</u> ・富山型デイサービス事業所における障害者の福祉的就労者数 93% ・富山型デイサービス事業所数 95% ・認知症高齢者と居間等の設備を共用する障害者グループホームの入居者数 88%	3.9 <u>規制の特例等</u> ・地域共生型障害者就労支援事業 等 <u>財政支援等</u> ・地域共生ホームに対する報酬加算の適用拡大 <u>地域独自の取組</u> ・富山型デイサービス施設整備事業 等	4.2	<p>・評価指標の数値目標がほぼ達成されており、富山県で行った規制の特例が全国に波及するなど、特区の取組として高く評価できる。</p> <p>・富山型デイサービスによる受給者以外に対する影響や、事業所数と事業所の適正な規模に関する指標など、普及のための評価指標をより多面的なものとして開発することが期待される。</p>

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。